

キーワード 尊敬：自分が好き・人が好き

ねらい

身近な人にゆったりと絵本を読んでもらうことを通して、他者への関心を育む。



対象

おおむね0歳～1歳半
(おとなと子どもの2人組で)



所要時間

3分程度



準備するもの

絵本『いないいないばあ』（松谷みよこ著）童心社 など

やってみよう

遊び・活動への誘いかけ

- ・絵本に関心を示してさわったり、ページをめくろうとしたり、じっと絵を見ているなどの姿が見られたら「一緒に見ようね」と声をかけてみます。

進め方

- ①子どもをおとなのひざにのせてゆったりと読む。
- ②次々にあらわれる動物の名前を「ねこちゃんだね」「くまさんだ！」などと伝えながら、「ばあー！」の部分は思いきりオーバーアクションです。
- ③子どもが出てくるところは「あっ！○○ちゃんかな？」と子どもの名前に置き換えて読んでも喜ぶでしょう。



ポイント

- ★実際に身近なおとなと「ばあ！」のやり取りをいっぱいしてから絵本を読んだほうが、子どもはより喜ぶでしょう。「いないいない」で振りをため込んで、「ばあ！」では思いきり元気よくオーバーアクション！おとなも「楽しい！おもしろい！」表情を子どもに示してみてください。
- ★絵本は日頃から子どもの手の届くところにあるといいですね。家がない場合、どこの図書館でも、赤ちゃん向け絵本のコーナーを探すとみつかると良いでしょう。